

## 色んな屋台で「いらっしゃい！」 —内原保・屋台やさんごっこ—

7月29日(火)、内原保育所(尾崎和代所長)で、年長の5歳園児ら31人が屋台を開き、年中・年小のお友達を迎えました。

保育所の裏庭に、園児らが準備したジュースやさん、かきごおりやさん、まとあてやさん、きんぎょすくいやさん、さかなつりやさんの5種類の屋台が軒を連ねました。

訪れる園児らは、手作りのお金を持って屋台を巡り、思い思いの遊びに挑戦しました。

中でもきんぎょすくいやさんとさかなつりやさんは、行列ができるほど大人気。

迎える年長園児も、遊びに来た年小・年中園児も、楽しいひとときを過ごしました。



## サンドイッチ大好き

### —志賀保・サンドイッチ作り—

7月15日(火)、志賀保育所(松原千代子所長)で、ばら組の5歳園児ら30人がおやつ時間に、サンドイッチ作りに挑戦しました。

薄く四角に切った食パンにマヨネーズを塗り、トマトやキュウリ、ハムを挟んだサンドイッチを作ったほか、パンに具材を乗せてラップでくるくる巻いた、キャンディのようなサンドイッチも作りました。

園児らは、美味しそうにできたサンドイッチを手にとり、手を合わせて、「いただきます」をすると、大きな口を開けて頬張りました。

この日使ったキュウリとトマトは、園児らが園庭で育てたもので、この日に合わせて収穫したそうです。

## 日高の夏の幕開け

### ー産湯海水浴場海開きー

7月13日(日)、産湯海水浴場の海開きが行われました。

町観光協会による神事が、海の家前で執り行われ、シーズン中の安全を祈願した後、テープカットなどでオープンを祝いました。

また、この日は駐車場を利用した方を対象に、ガラガラ抽選会を実施しました。景品には、みちしおの湯の温泉券のほか、野菜セットや干物セットを用意。挑戦したお客さんは、出玉の色に一喜一憂し、外れてもジュースかアイスが貰えるなど、当たっても外れてもうれしい運試しとなりました。



## 七夕ってどんな日？

### ー内原小・七夕集会ー

7月7日(月)、内原小学校(塩崎貢校長)で七夕集会在が開かれ、児童らはゲームやクイズ、七夕のお話を楽しみました。

集会では児童会が、おりひめとひこぼしの物語を披露しました。また児童らは、カードめくりゲームでたてわり班ごとに分かれ、七夕に関する絵の描かれたカードをめくって、点数を競ったほか、児童会が用意したクイズに手を挙げて答え、七夕集会を楽しみました。

終わりには、児童会長の吉田康晟君が「今日の夜、七夕集会のことを思い出して、空を見上げてみてください」と呼び掛けるなど、七夕の日を楽しみました。

## 交通安全を呼び掛け

### ーわかやま夏の交通安全運動ー

「わかやま夏の交通安全運動」実施期間初日の7月14日(月)、小池地区の県道において日高町交通指導員会(北垣順一会長)が御坊警察署の協力のもと、啓発活動を実施しました。

この日は、指導員10名のほか松本町長、小宮副町長も参加。「子どもと高齢者の交通事故防止」「自転車の安全利用の推進」「飲酒運転の根絶」などを重点項目に掲げ、通勤中のドライバーらに安全運転と事故防止を呼び掛けました。

